

2017（平成29）年12月12日

普天間バプテスト教会附属緑ヶ丘保育園父母会
沖縄県宜野湾市野嵩2-23-1

「私達の上を飛ばないで下さい!!!」

緑ヶ丘保育園 園児・保護者からのお願い（嘆願書）

12月7日（木）に米軍ヘリからとみられる部品落下の事故が occurred。今回は、子ども達にケガもなく全員無事でした。しかし、「ケガ人がいなかったから良かったさあ〜」ですまされる事ではありません。一步間違えれば命に関わりかねない重大事故です。

緑ヶ丘保育園は、滑走路の延長線上にあり、子ども達は、「ひこうきのおなかが見えるよ〜」と言うように、保育園の真上を米軍機が騒音、爆音とともに何度も飛び交う中で、園生活を過ごしているのが現状です。これは、基地があるから当たり前なのでしょうか？子ども達にとっていい環境なのでしょうか？

今回の事故で、保育園上空は日米で合意された米軍ヘリの飛行ルート外であることがわかりました。どうして米軍ヘリが毎日上空を飛ぶことが許されているのでしょうか。子ども達の命は、つねに危険にさらされています。

私達は、子ども達を守るため、こういう事が二度とおこらないよう、下記の事項を強く要望します。これらの事項を防衛省、ならびに米軍に対し、強く求めていただくよう要請を申し上げます。

要 望

- ① 事故の原因究明、および再発防止
- ② 原因究明までの飛行禁止
- ③ 普天間基地に離発着する米軍ヘリの保育園上空の飛行禁止

子ども達の命、未来を守って下さい！